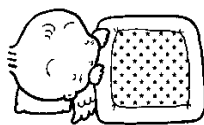


子育て支援情報紙

えんぜる

第306号

令和5年11月1日  
足寄町教育委員会  
TEL 0156-25-3188



足寄町教育委員会ホームページ [www.town.ashoro.hokkaido.jp/kyoiku-iinkai/](http://www.town.ashoro.hokkaido.jp/kyoiku-iinkai/)

11月

子育て支援カレンダー

紙 面

二面……保護者の目線で情報『足寄町内の習い事2023』  
 三面……子育ての悩みに答えましょう・休憩室・ひよこクラブより  
 四角……お勧めの本『雪虫』『子ども叱りつける親は失格ですか?』・編集後記

日	月	火	水	木	金	土
つどいの広場⇒子どもセンターで、毎週：月・火・木・金 9:30~11:30 事前予約不要、 詳細は TEL25-4415 まで 児童館⇒毎(火)(水)(木) 10:00~11:50 開放 詳細は TEL25-7575 まで			<b>1</b> おはなしたんぽぽ 11:00~11:30 対象：3歳未満	<b>2</b>	<b>3</b> 文化の日	<b>4</b>
<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b> えんぜる編集会議 11:00~ 町民センター	<b>8</b> ひよこクラブ	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b>
<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b> 「すくすく」 10:10~11:50 町民センター	<b>17</b>	<b>18</b>
<b>19</b>	<b>20</b> 乳幼児相談 (フリー) 13:00~14:30	<b>21</b> リサイクルの日 10:00~11:15 町民センター	<b>22</b> ひよこクラブ	<b>23</b> 勤労感謝の日	<b>24</b>	<b>25</b> 絵本の会「はらっぱ」 11:00~11:30 対象：どなたでも
<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b> ひよこクラブ ⇒ 詳細はつどいの広場 に掲示してあるポスターをご覧ください。 お問い合わせは：TEL25-4415 まで		

☆ 子育て支援・学習と交流の会「すくすく」のご案内

11月の子育て支援・学習と交流の会「すくすく」は、足寄町役場福祉課の保健師さんによる『乳幼児の健康について』（仮称）をテーマに講話をいただきます。

\*会員以外の方で参加希望者は、教育委員会生涯学習担当 福原・青木迄ご連絡下さい。  
TEL 25-3188

※【「えんぜる」編集スタッフ】からの訂正とお詫び

えんぜる305号(令和5年10月1日発行)、保護者の目線で情報「足寄の吹奏楽」中、『第33回 足寄町吹奏楽フェスティバル』とあるのは『34回』の誤りでした。ここに訂正し、お詫び申し上げます。

# 🍁足寄町内の習い事2023🍁

文化の秋、芸術の秋は満喫していますか？ 外遊びも出来なくなるこの季節に習い事を始めてみませんか？

今月はお子さん対象の習い事を特集します。興味のある方は、お問い合わせの上、見学・体験に出かけてみてはいかがでしょうか？

教室・サークル名	時間・対象	場所	問い合わせ先
足寄ヒップホップ ダンスサークル	月曜日 18:00~18:40【キッズクラス年長~小2】 " 18:45~19:45【初心者クラス年代不問】 " 20:00~21:15【スキルアップクラス】	総合体育館	大野 伸介さん 080-3239-2581
あしよる音楽教室	ピアノ・エレクトーンなど個人レッスン【4歳~】 月~木曜日 内容をご相談に応じます。	南1-3-6	菅田 美喜さん 090-7054-0161
音楽教室 studio Muse ♪	ピアノ・エレクトーン個人レッスン【幼児~シニア】 月~土曜日 ご相談に応じます。	南2-5-22	新津 直美さん 25-5162
フラ ハーラウ ヒナノ	火曜日 月3回 18:20~19:05【幼児~】 " 19:20~20:40【大人】	町民 センター	高橋 雅代さん 090-6264-5022
くるみざわ 珠算学習塾	珠算・暗算【年長~】 学習塾(数・国・英)【6年生~】 火・金曜日 14:00~随時 ご都合に応じます。	西町5-3-6	糊澤 孝子さん 25-2575 090-2697-8233
公文式足寄教室	ベビーくもん【0~3歳】 くもん教室(数・国・英)【3歳頃~】 月・木曜日14:00~19:00 ご都合に応じます。	北2-1-11	岡崎 則子さん 25-2073 090-3629-1304
恵酔書道教室	水曜日 15:00~18:00【幼児~大人】 時間をご都合に応じます。	南区コミセン	林 恵さん 25-2587 080-3496-5502
正しい文字 美しい文字 日本習字 足寄教室	お習字と硬筆【幼児~大人】 土曜日 13:00~15:00	西町7丁目	小林 雅子さん 25-5931
蘭雪書道会	毛筆(漢字・かな)【幼児~大人】 硬筆【幼児~小学生】ペン字【中学生~大人】 水曜日 18:00~20:00【大人】 木曜日 13:00~15:00【大人】 木曜日 18:30~20:30【こども】	生涯学習館 (旧東小)	須藤 真実さん 25-3692 090-6210-8519
雌阿寒太鼓保存会	金曜日 19:00~21:30【小学生~大人】	生涯学習館 (旧東小)	阿部さん 080-5587-0580 高橋さん 090-3777-0959
足寄新声会	民謡・小太鼓・三味線 水・金・土曜日 18:30~19:45	郊南1丁目	星 佐代子さん 080-6065-2945
足寄バレエ サークル	火・木曜日 16:00~17:00【ベビークラス3歳~】 火・木曜日 17:00~18:30【初級】	総合体育館	佐藤由紀さん 090-9515-0926

# 子育てHITセカイ

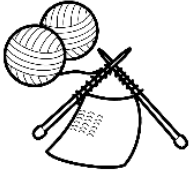
『みんな可能性に満ちている』

最近、手芸を楽しんでいる小学生の息子。その息子がやったことのない刺繍をされると言い出しました。見たことはあっても、やり方を知りません。咄嗟に私は「え！絶対下書きしてから、刺繍しなよ！できるの？」と言ってしまいました。私が伝えたことは自分の価値観、常識。それを伝えてもかたくなに自由に作業を進める息子。

結局、彼なりのイメージと器用さで、なんと下書きなしで刺繍を完成させました。しかも初刺繍とは思えない綺麗さでなかなかの評判の良さー！

私の常識をはるかに超え、何度も「えー?!なんでこんなことができるのー!」と驚きました。子どもの可能性を信じてなかった私は頭を殴られたような衝撃(笑)そして、自分の常識前提を崩してくれる存在に偉大さを感じています。

大人も子どもみんな可能性に満ちている。のびのびと才能を伸ばせる存在。そんな前提で在りたいと誓ったのでした。



## 休憩室

## 『秋の彩りパフェ』



### 【作り方】〔手順〕

準備：イチジクはよく洗います。梨の皮は剥き、種を取り除いておきます。

- 1、バームクーヘンを8等分に切ります。
- 2、梨を1cm程度の角切りにします。
- 3、イチジクを6等分のくし切りにします。市販のさつまいも甘煮を半分に切ります。
- 4、ボウルに(A)を入れ、泡立て器で8分立てにします。
- 5、グラスに、1.4.2.3.4.の順にトッピングし完成です。

### 【材料】 (2個分)

バームクーヘン	60g
イチジク	1個
梨	4分の1個
市販さつまいも甘煮	2個
(A) 生クリーム	60ml
(A) 砂糖	小さじ2
(A) 紫芋パウダー	小さじ2
ミント	適量

### ※コツ・ポイント

お好きな旬のフルーツをたっぷりトッピングしてお楽しみ下さい。市販の甘栗などをプラスしても。お子さまと楽しく作れてオススメの一品です。休日のおやつにいかがでしょうか。

## ひよこクラブだより

今年のひよこクラブは、イベント盛りだくさんで活動しています。

今回は8月に行われた夏祭りの様子についてお伝えしたいと思います！

気温34度というとても暑い中、総勢16組の親子が参加してくれました～！

かき氷が大盛況で、みんなたくさん食べて夏を満喫していました。お面を被りながら、ヨーヨー釣りをしたり、輪投げやストラックアウトをしたりする姿は、とても可愛かったです！そのまま、机を並べみんなでランチをしたのも良い思い出となりました。

協力してくださった教会の皆さま、参加してくれた親子の皆さまありがとうございました♪

今月は、クリスマスリース作りと絵本の読み聞かせを予定しています！どちらも、

たくさんのご参加をお待ちしていますー(^^)



## 私の見つけたお勧めの『本』

### たくさんのふしぎ傑作集 『雪虫』

文・写真/石黒 誠 発行所/福音館書店

皆様『ゆきむし』をご存知ですか？  
私は足寄に引っ越してきて、初めて知りました。『雪虫が飛ぶと、1週間後に雪が降る』と。。  
雪が降るのが何故分かるの？ 野生の感?? 迷信??  
そんな謎を、研究する方がいるのですね。この本には体長3~4ミリメートルの小さな小さな雪虫の不思議な生態が写真と共に描かれています。  
正式名は『トドノネオオワタムシ』。ひと足先に、この本を読んだ私、謎が解き明かされスッキリしました!!  
11月。もうすぐ飛びだす頃ですね。雪虫をみつけて冬の訪れを感じてみませんか！ \*雪虫に出会う為のヒント  
『雪虫が飛ぶのは、トドマツからヤチダモへ、引っ越す旅の途中』なのだそう。



## 『子どもを叱りつける親は失格ですか？』

著者：アベ ナオミ 監修：小川 大介 発行社：株式会社KADOKAWA

ある日、図書館でタイトルにドキッとしてつい手に取ってしまったこの一冊。  
私の事だ！ページをめくると我が家の日常風景とリンクする4コマ漫画が何とも面白おかしく描かれています。イラストレーターであるアベナオミさんは怒鳴り声が響き渡る一家の母。その怒っちゃったエピソードの漫画の後に、教育専門家の小川さんの「叱ってもええねん」コラムで解説や解決方法が示されているから、ほんとに分かりやすい！ふむふむ、子どもには「考えたらわかるでしょ」が通用しないこと、子どもには（大人にも）ポーッとする時間が必要なこと、など、心にスッと入ってきます。



うちの子がイヤイヤ期に車のドアの右から降りるか左から降りるかでゴネていた時、保育士さんが「〇〇君にとっては大事なことなんだね～」と穏やかに笑ってくれた朝。その言葉に心が緩んだ思い出があります。その息子も小学生になり、母である私も心の余裕を少しでも手に入れられたかなあ。

## 編集後記



(編集委員 S・Y)

今月号の保護者の目線のテーマは、習い事についてでした。習い事と聞いて思い出したのは、祖母のことでした。私の祖母は、七十歳過ぎた頃から、書道と詩吟を習い始めました。元々、字のきれいな祖母は教室に行くたび腕を上げ、段をとるまでになりました。詩吟の方も一緒に習っていた仲間とともに大会に出たりしていました。書道と詩吟に一生懸命頑張っている祖母の姿は輝いていて素敵でした。  
習い事は、何歳から始めても遅くはないし自分のためになるんだと祖母から学びました。  
お子さんたちも、お母さん、お父さんも「これ習ってみたい!」と思ったときが始めるチャンスなのかもしれないですね。  
私も子どもたちと一緒に習い事してみようかなと思っています。